



救済

この同人誌には
暴カシーンや
プロデスタな表現が
含まれています。

DOJIN
♀♂
R18

18歳未満の
購入・閲覧禁止

その日 あたしは
死のうと思っていた

綺麗な夕日ですね

ヒュウウウウ

.....
?

なんて綺麗な人……

飛び降りですか？

……
どうして死にたいと
思ったんです？

あたしは

気付けば……
すべてを話していた



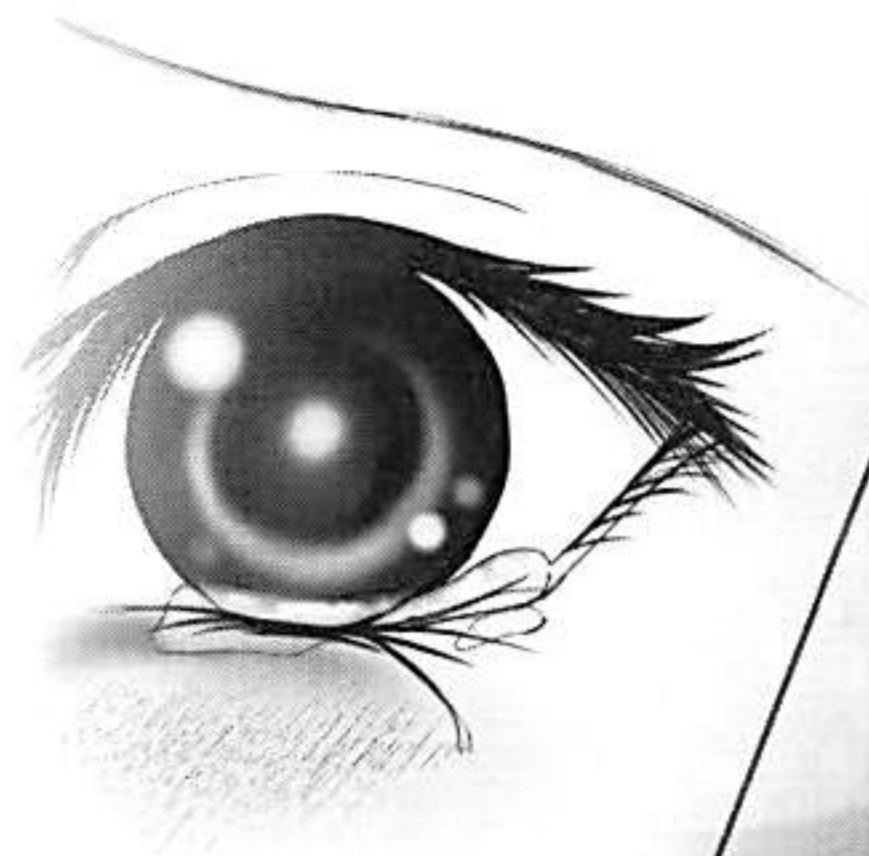
家にお金がないこと
親に虐待されていること
どこにも居場所がないこと
人を信じられないこと
異性を好きになれないこと
将来に希望が持てないこと
そしてなにより……

『その程度』で
死んでしまいたいと思う
弱い自分を辞めてしまいたい



その白い人はひたすら黙って
あたしの話を聞いてくれた





ずっとひとり
耐えてきたんですね



辛かったね……

ギョッ

よしよし……



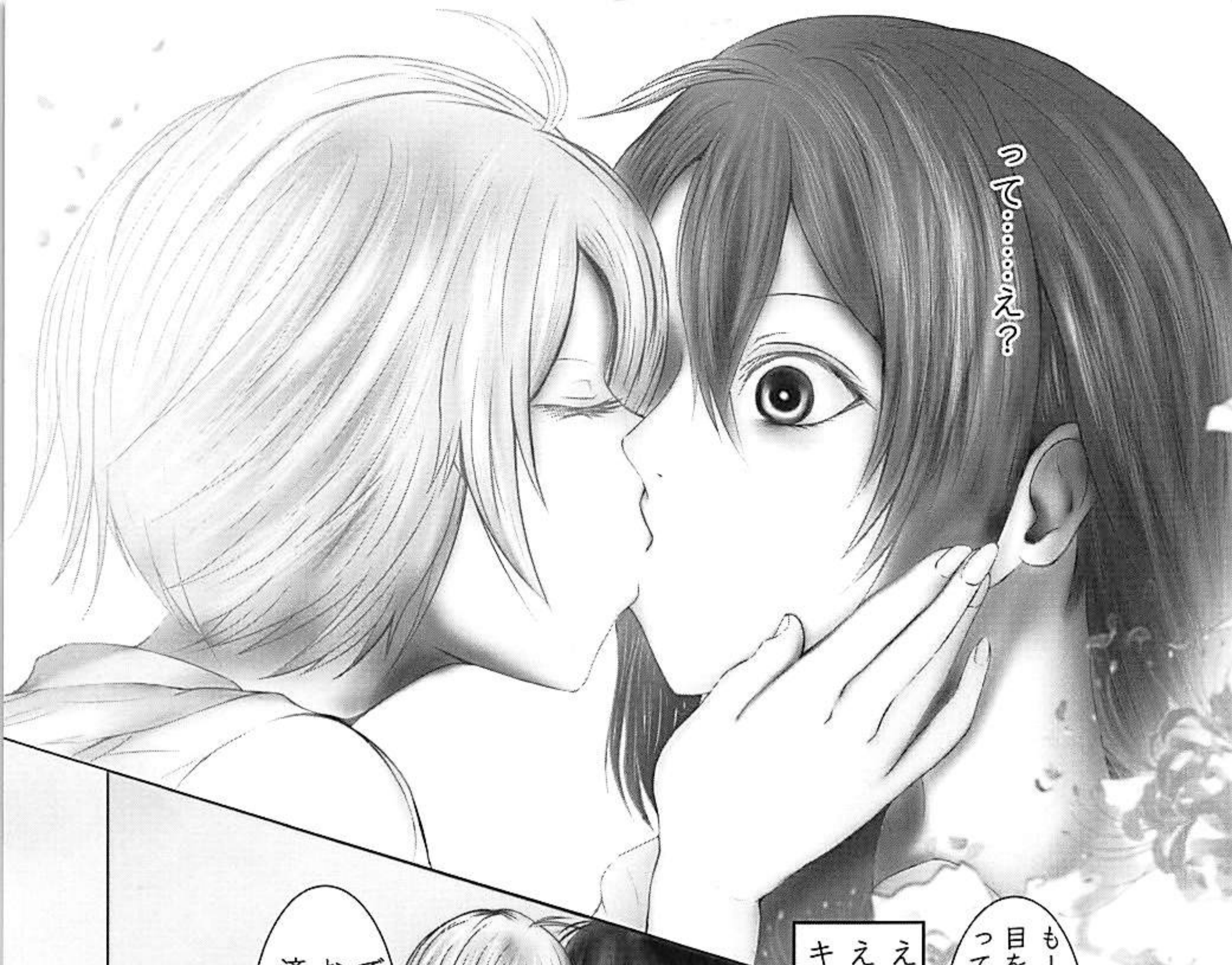
このひと……
天使……？

目を閉じて？

やと決心がついた日に
こんな優しい人と
出会うだなんて……

……？





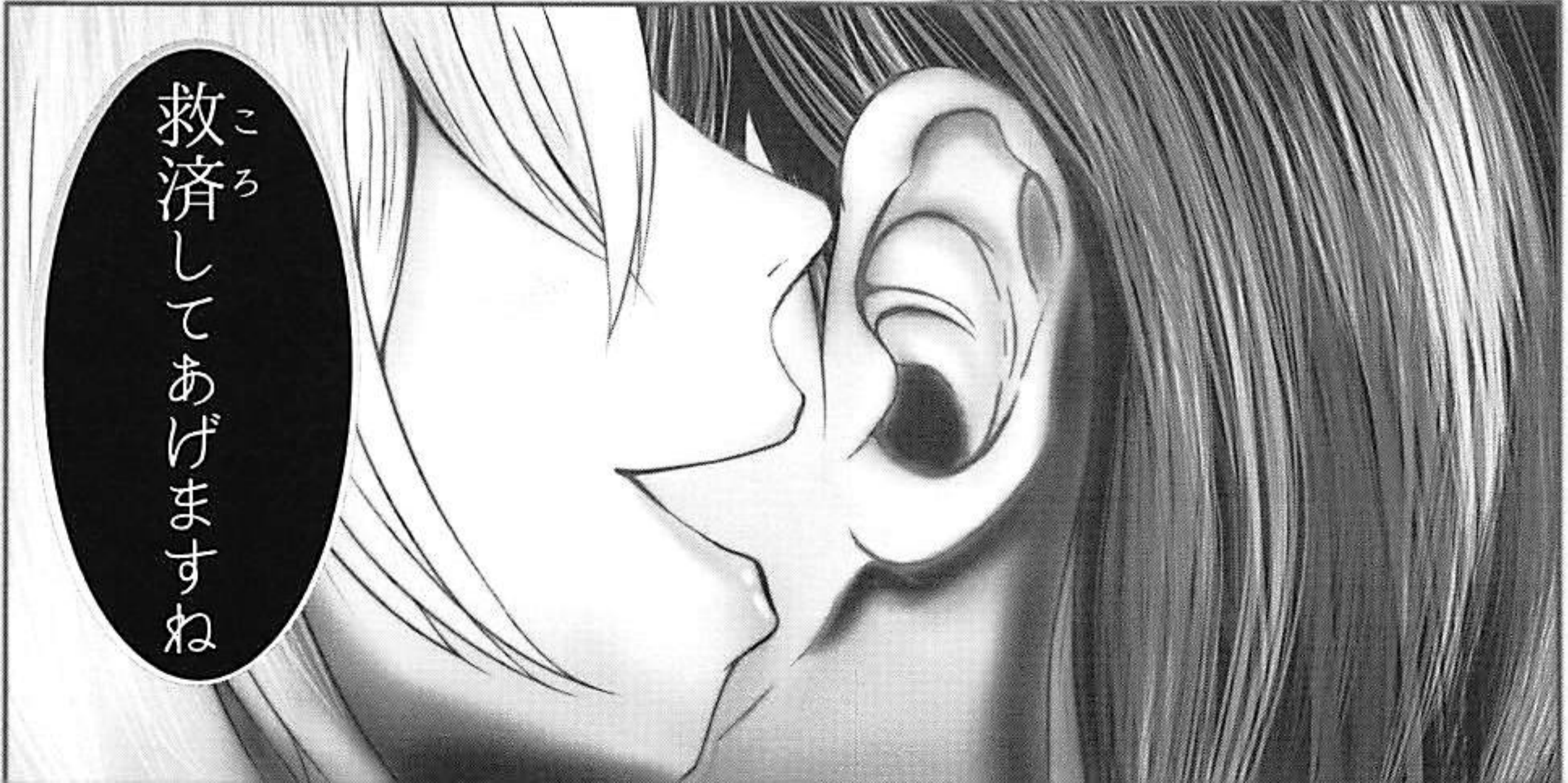
ぽわわわわわ



ではでは、
お別れも
済みましたので

え？え？
え？なんで？
キス………された？

もー
目を閉じて
って言ったでしょ



こ
救済してあげますね

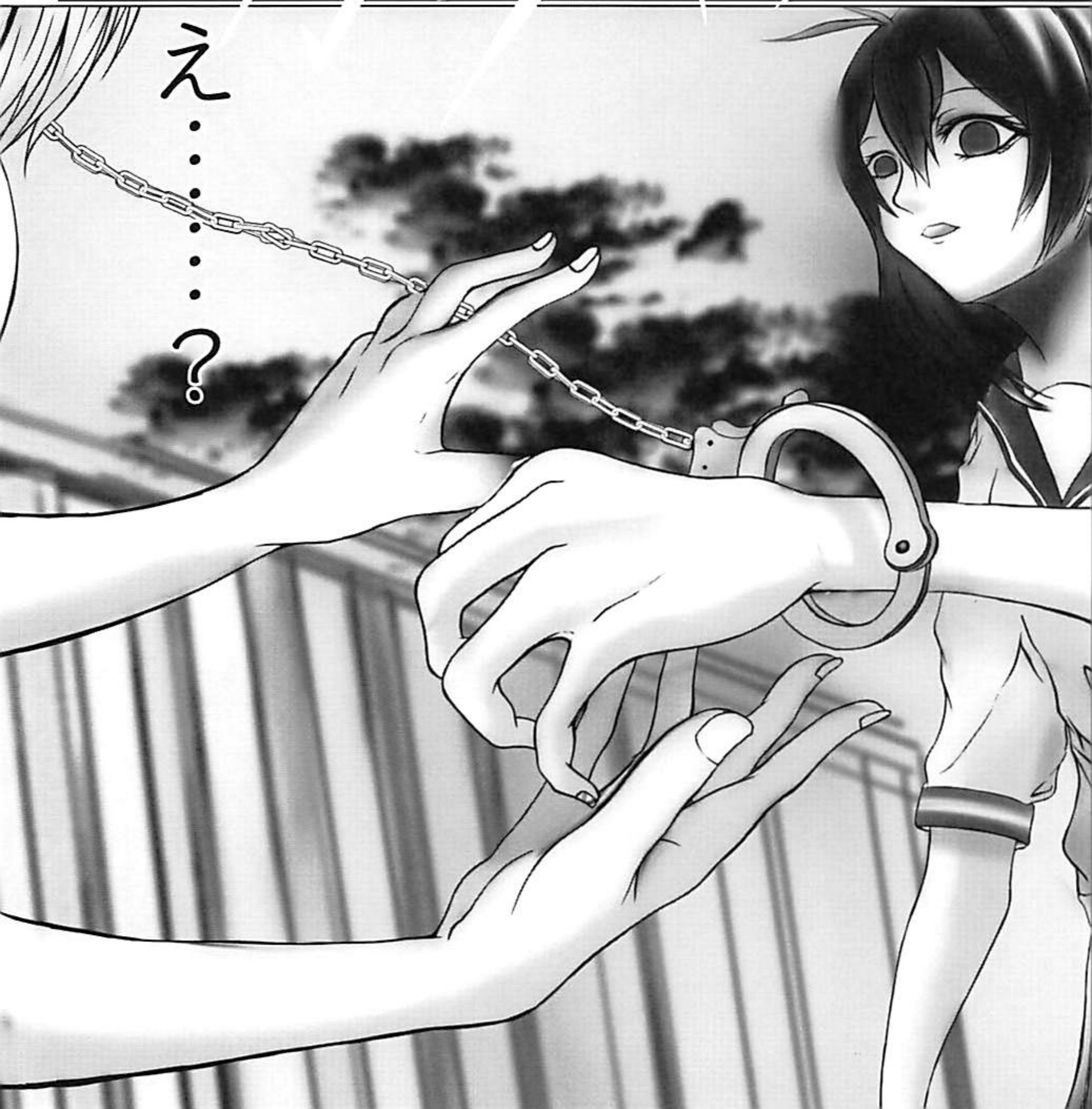
失礼します

えっ？

カクムン

え

.....
?





なっ!?

ちよ、ちよっと!

ググググ

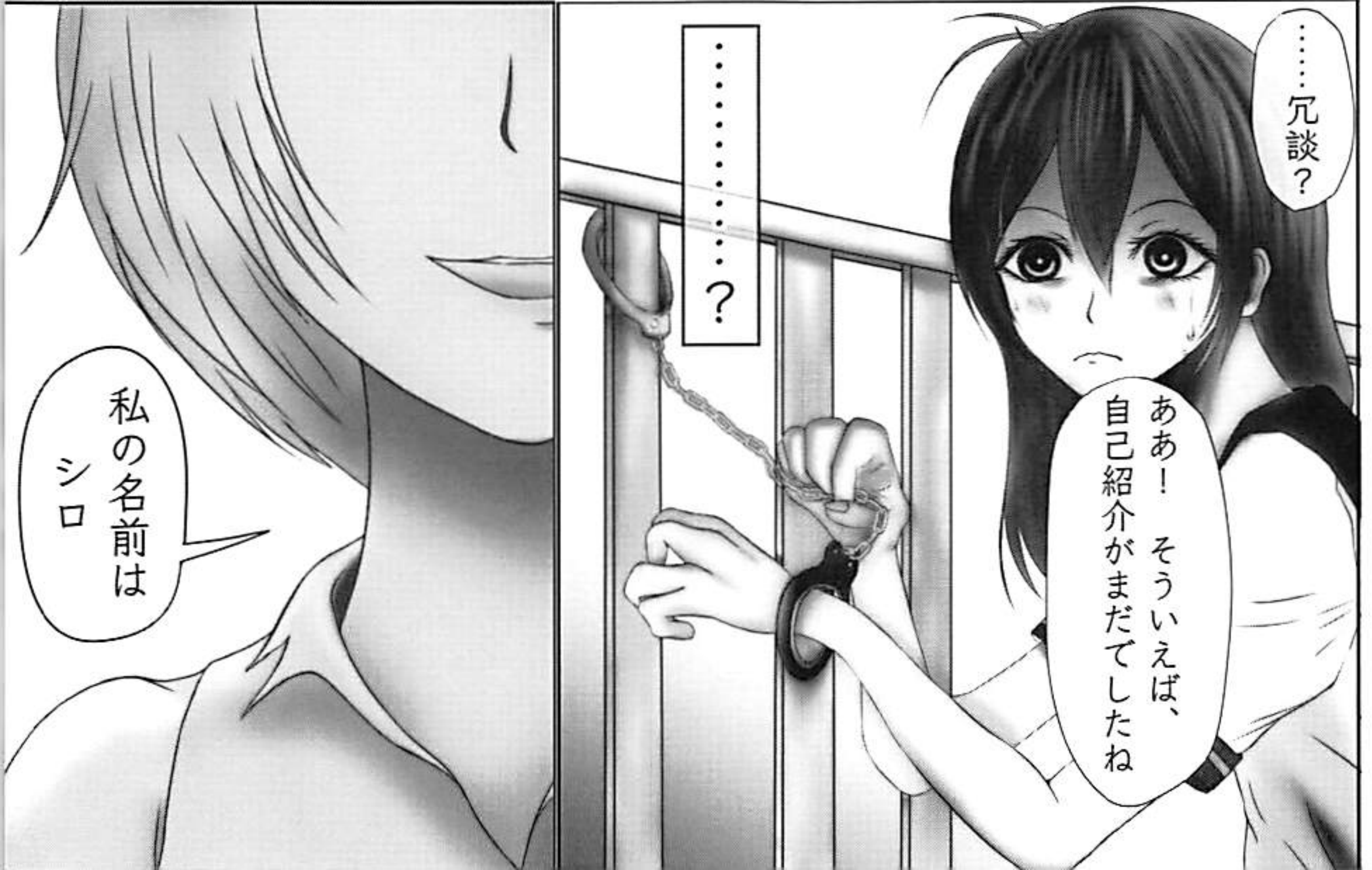
ガッガッ
ゴッゴッ



どうしました?

ガッガッ

どうしました?
じゃなくって……
これ!手錠!!
何の冗談なのよ!?




……冗談?

ああ! そういえば、
自己紹介がまだでしたね


……?
……?
……?
……?
……?
……?
……?

私の名前は
シロ




よわむし
自殺志願者専門の

救済者
殺人鬼です



この世はご存知の通り地獄です

幸せを掴んでも
それは永遠には続かない
いつかは喪ってその繰り返し
それならいっそ不幸のまま
知らないまま終わらせてあげる
それが私なりの『救済』



最期まで痛い思いをさせますけれど
きっとあなたは自分で死ねないから

……ごめんね

こんなにも綺麗なひとなのにあたしにはそのとき
彼女の姿がひどく醜い……おぞましいものに見えた

これで終わり……

辛かったですよね

でもそれでいいの？

怖かったですよね

でもこれで終わり

疎まれて
奪われて
踏みにじられて

さあ目を閉じて……開いたら
きっと幸せな世界が待っています

それでいいの？

さようなら

悔しいよ

あ……

……

だって私まだ
いつか私も幸せに
なったことない

そんな人生で終わりでもいいの？

い

ぐ

け

ん

な

よ

やめて

何であたしを自殺に追いやった人間がまだ生きてるのにあたしが死ななくちゃいけないの

.....

そんなの救いにならない

悪いけどあなたがやってることは羽根をもがれた蝉を貪る蟻達と一緒に

屍肉に群がる鴉と一緒に

今更だけど
思った

この痛みさえあたしの生きてきた証
私のもの絶対誰にも渡さない

だから

外して

そんな救済なら要らない

手錠



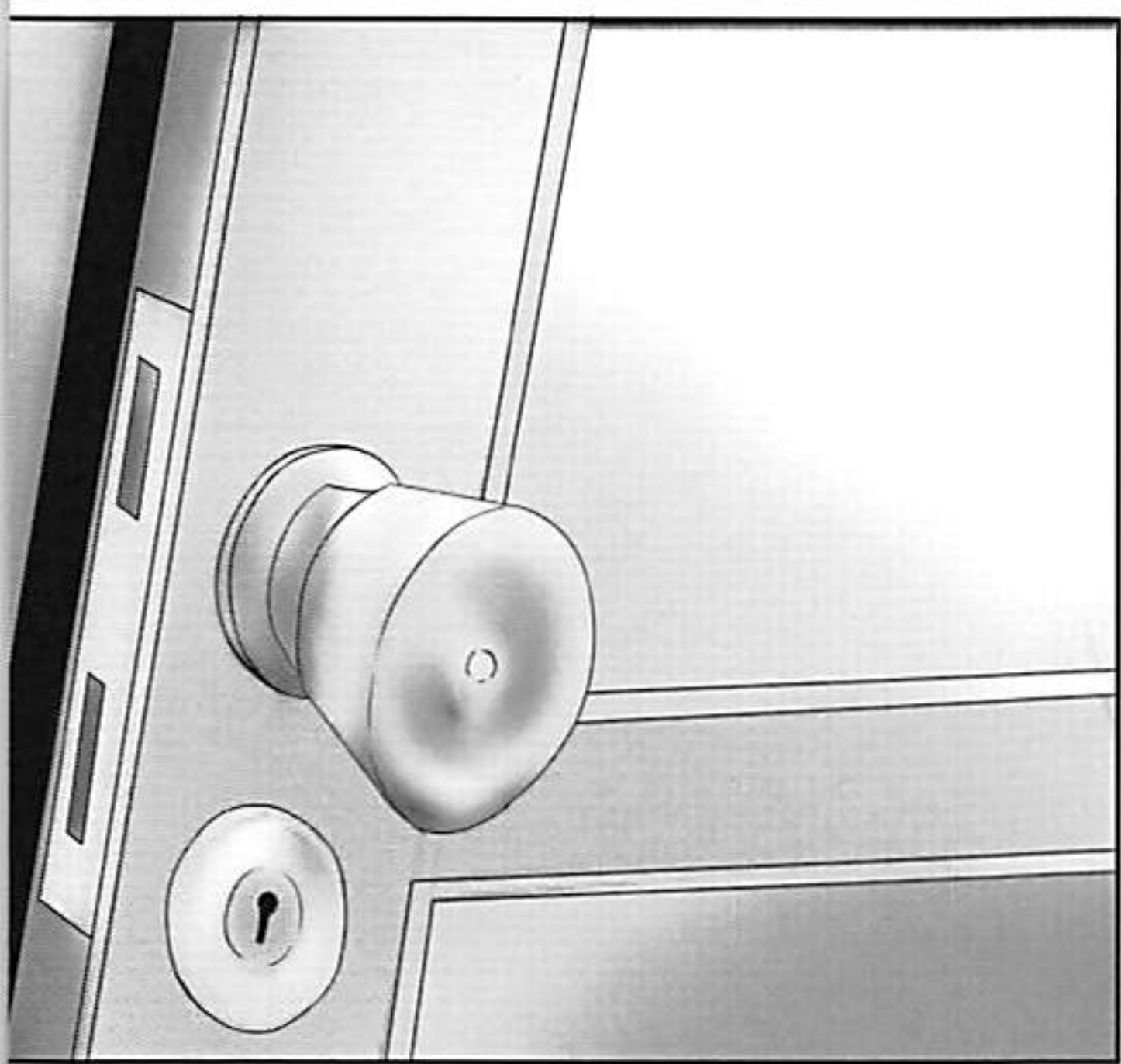
いいですよ

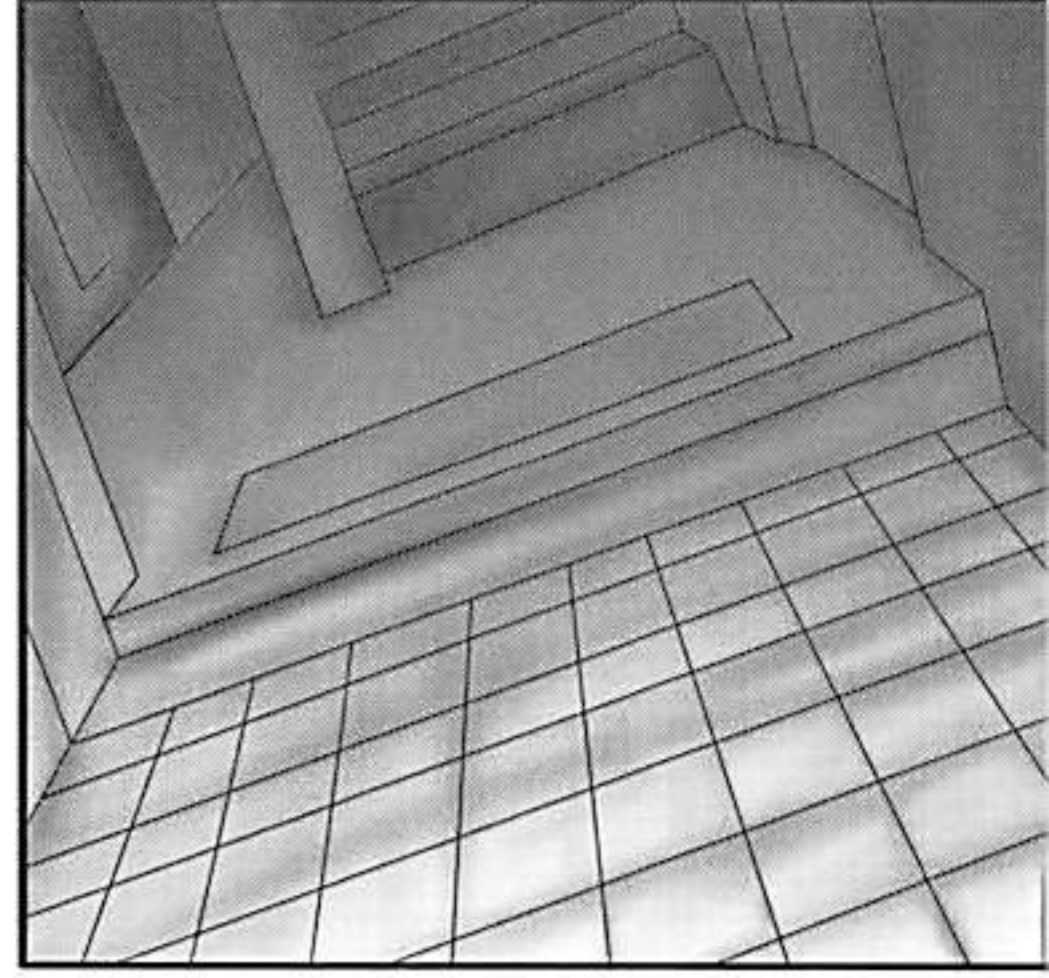
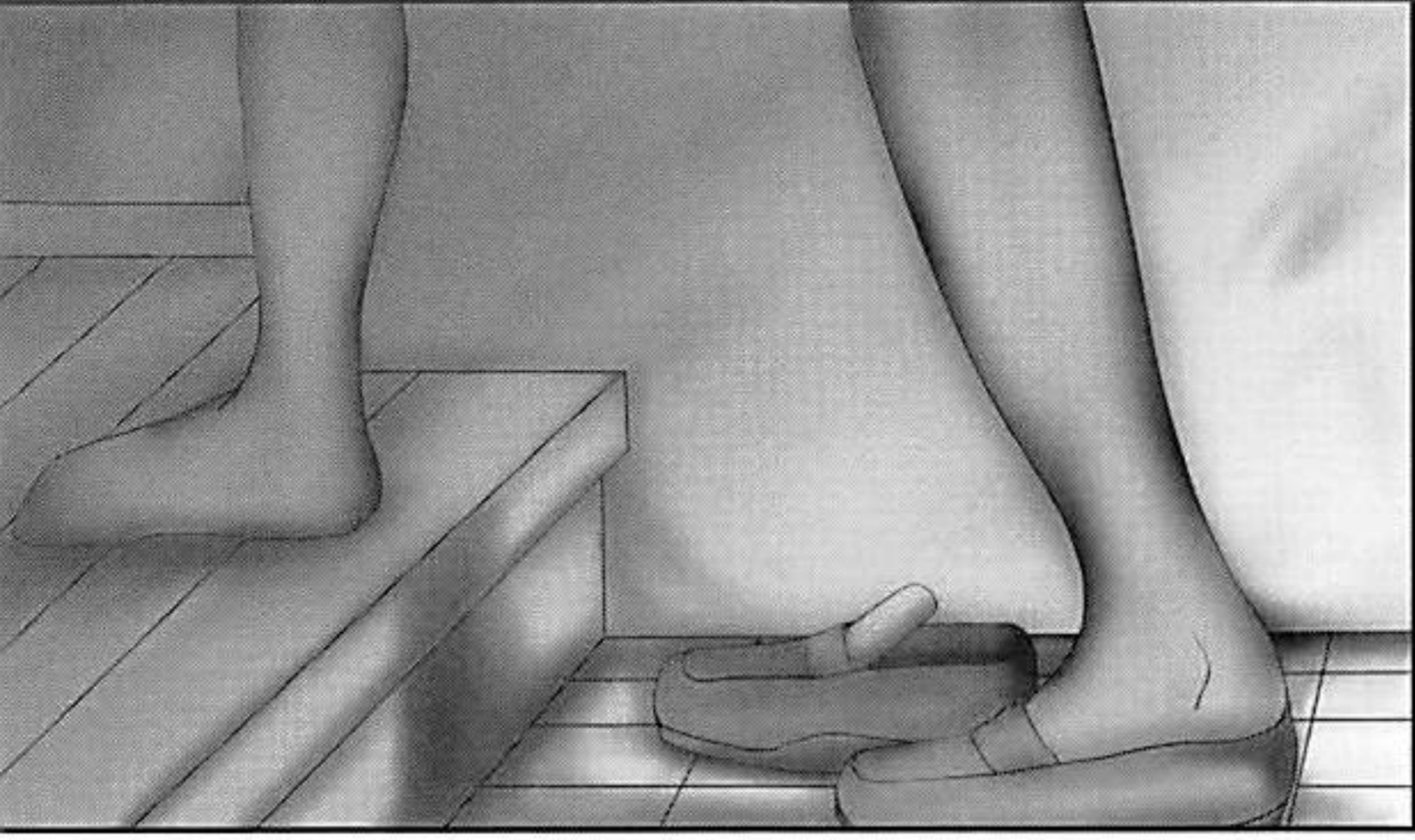


あたしを救済しに

どちらへ行かれるんです？








あーあ…… 見つかった



どう見た？

ほら あたしは自分一人で自分を救えた



でもあなたが通報する気なら
もうひとり殺さなきゃ



.....
余計なお世話だったら
恐縮なんですが

遺体の処理はどうするか
当然考えてますよね

.....
考えてなかったら何？



ふふっ

抜けてるなあ



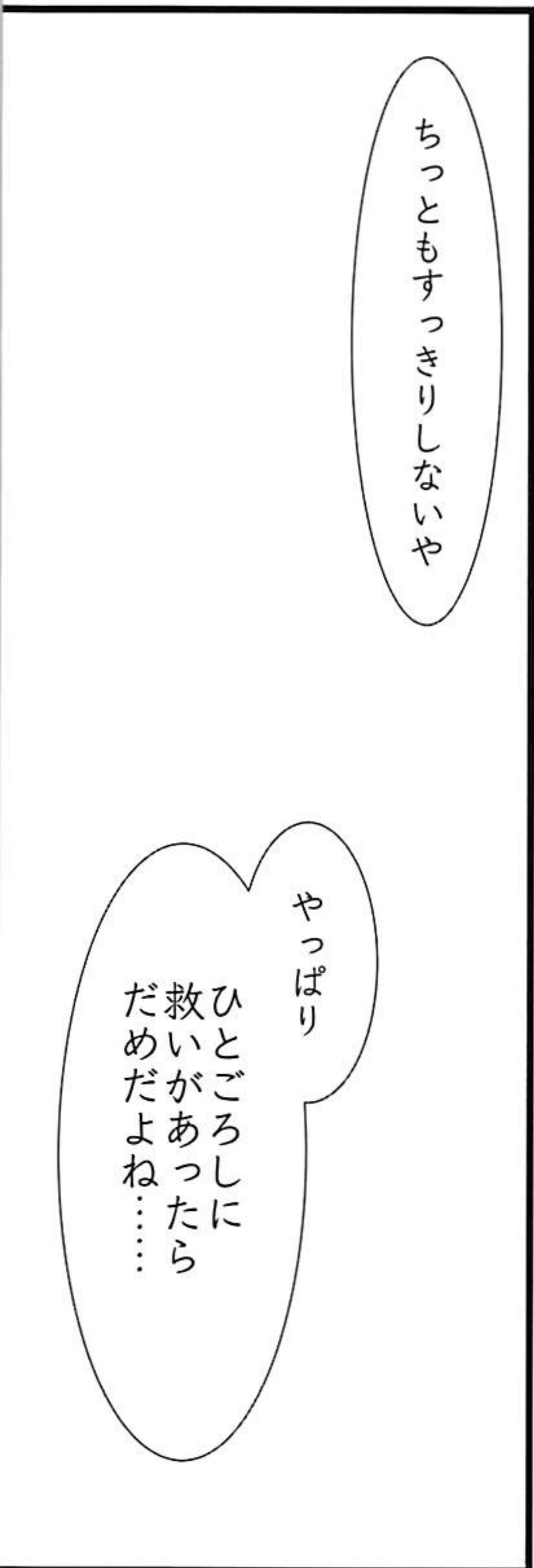
.....



手伝いましょうか？

死体処理

お願いしていい？





序 文

preface

苦痛と恐怖を征服した人間が、

神となるのです。

そのときにこそ新しい生が始まる。

新しい人間が生まれる。

すべてが新しくなるのです。

出典

フョードル・ドストエフスキー(1821~1881)

『悪霊』



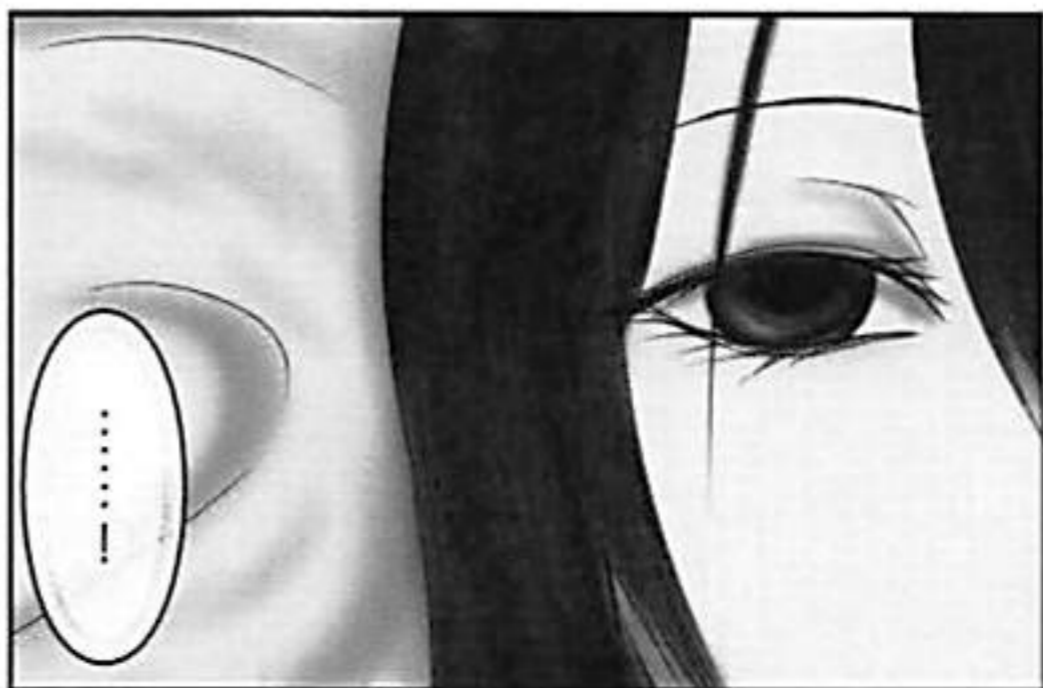
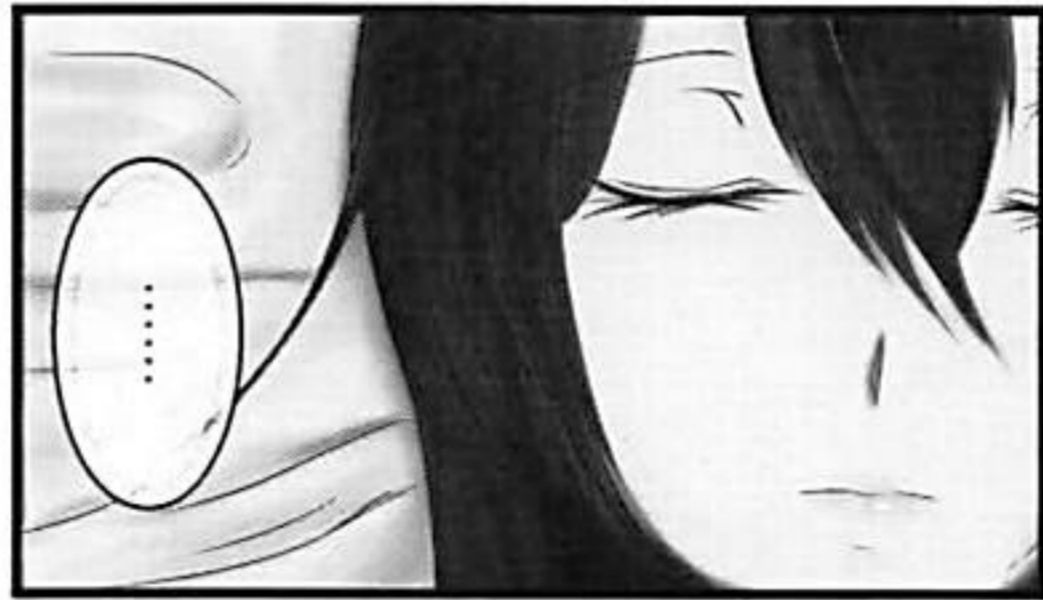
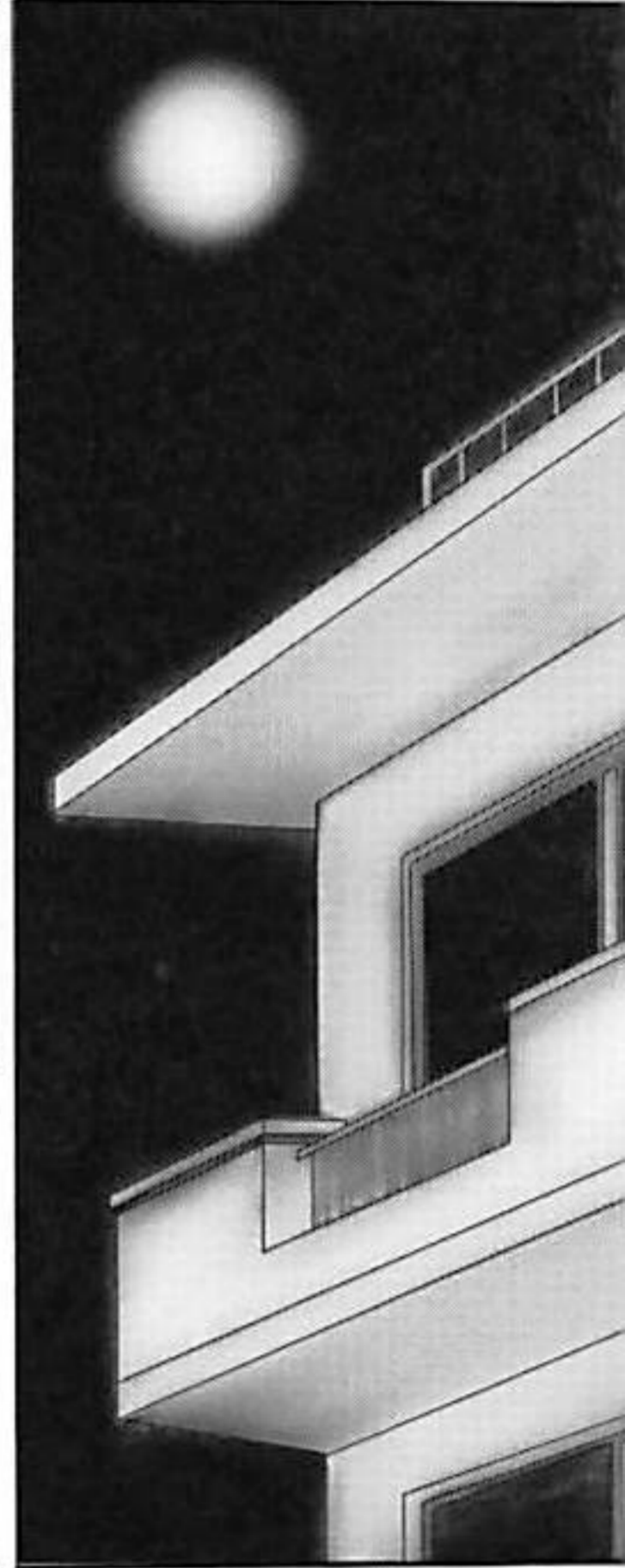
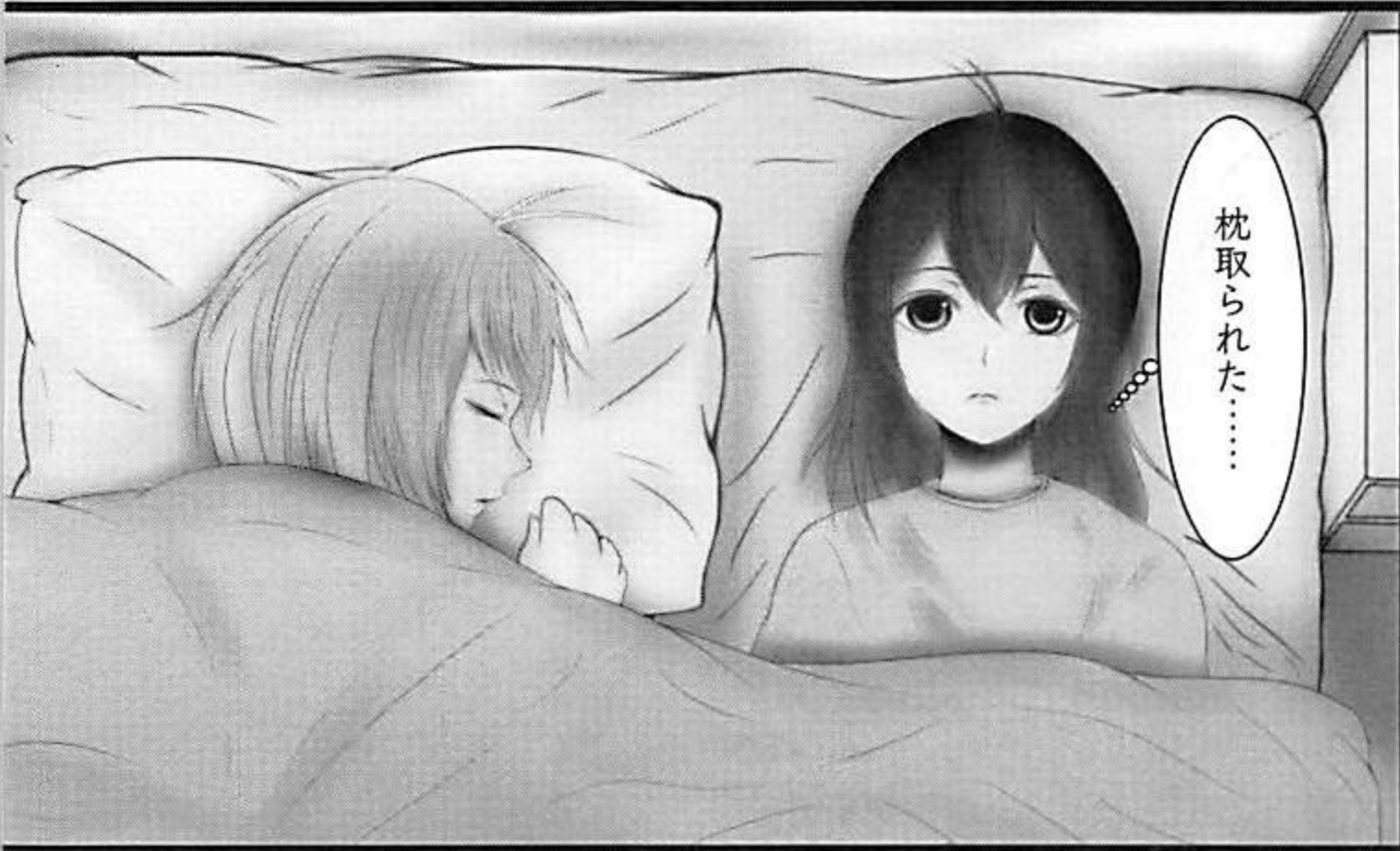
だれか助けてよ

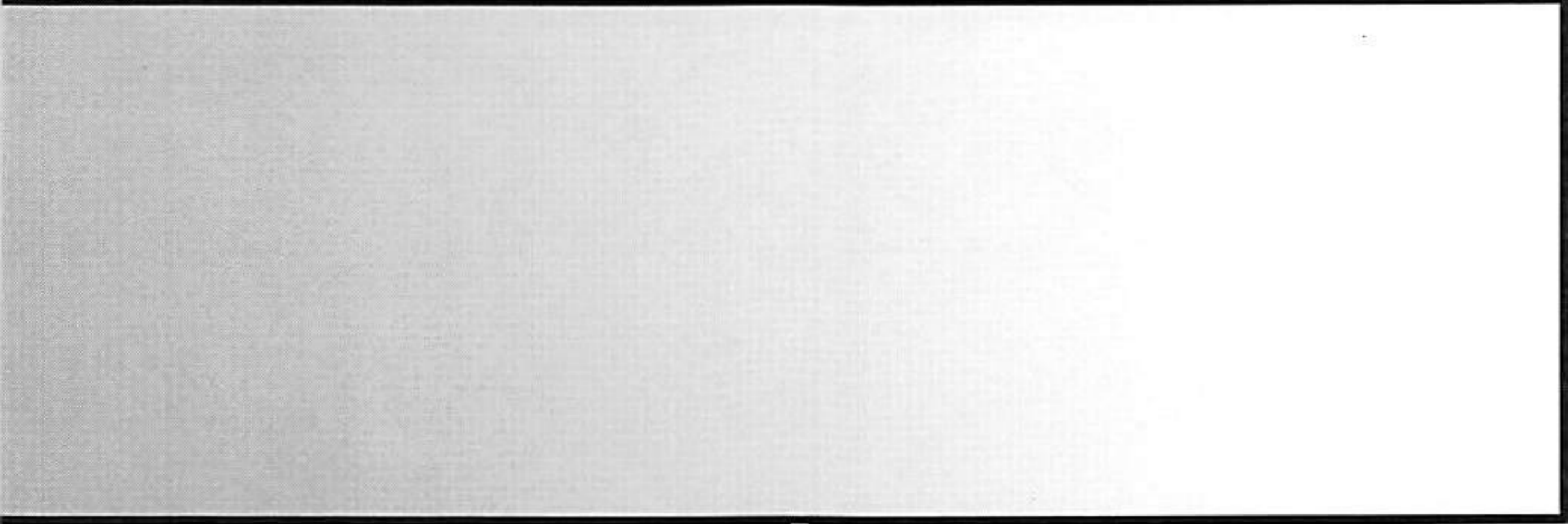


いいから
今はただ休んで……ね？

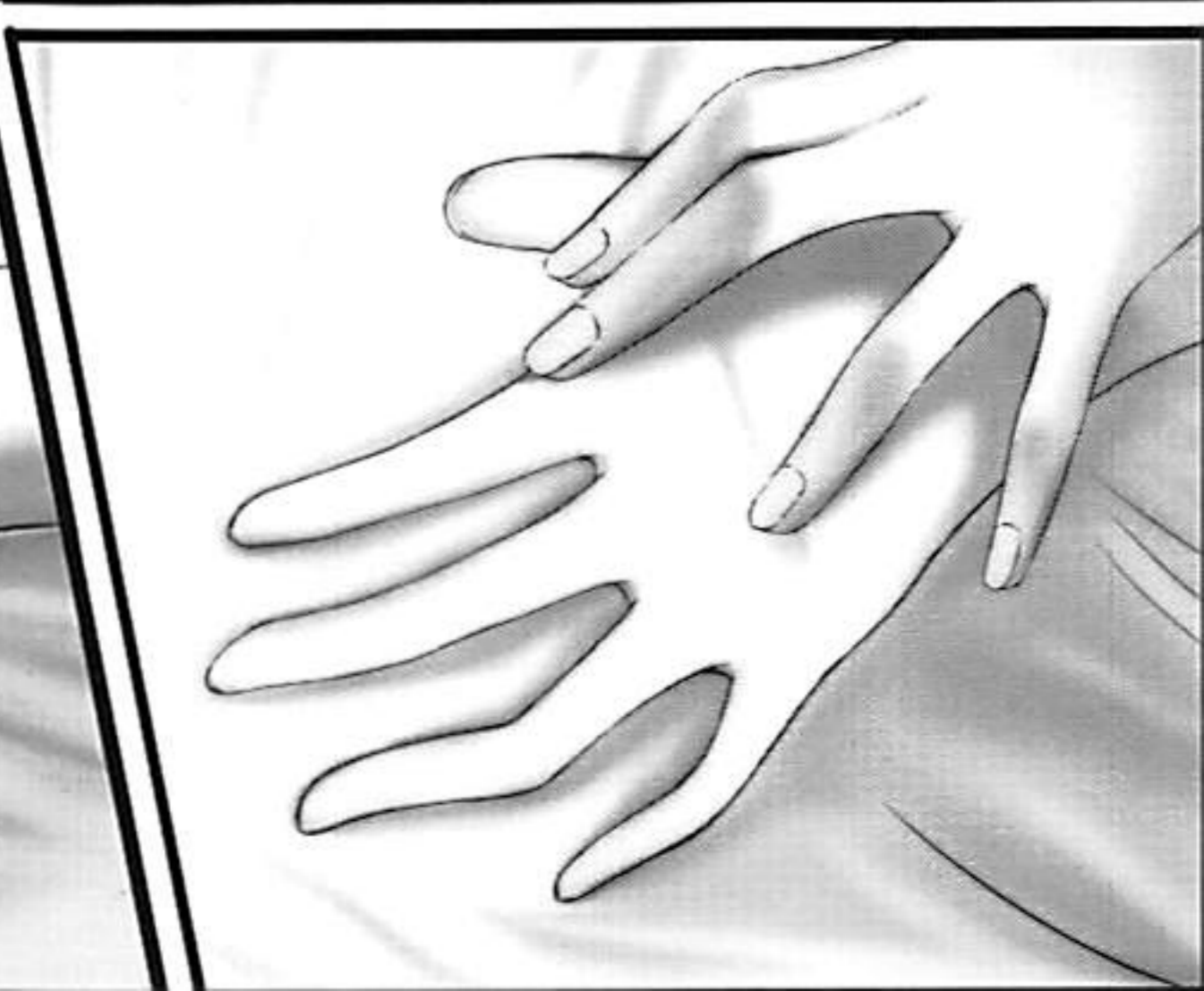
……うん

今日はもう寝ましょう





あたしははじめて人の隣で
眠りに落ちた





うんバレバレ

バレましたか



本当は本気で泣いてたんだと思う
あたしと同じで人の気配がする中で熟睡することができないんだろう
でも誤魔化した心の傷を見られたくないって気持ちには痛いほどわかるから

次の日目が覚めた頃には
彼女はもう

あたしの隣にはいなかった

血の付いた包丁も

両親の遺体も

まるで泡沫の夢のように

すべてが消えてしまっていた

仕事も近しい友人も

何ひとつもっていなかった

両親の失踪を不審に思う人は

いなくて騒ぎにはならなかった

あたしは

鞆と財布だけを持ち

生まれ育った街を去った

そして行き着いた先で

年齢と名前を偽り

住み込み出来る職場を見つけ

新しい人生を始めた

シロ……

あなたはいったい
何だったんだろう？

本当に実在したおかしな人？
それともおかしなのは
あたしであれは都合のいい夢？

あたしは結局救われたの？

もしあたしが既に救われているなら
この心に染み付いて消えない
空虚感はい

そんなある日夢を見た

やあやあ お久しぶりです
お元気でしたか？

私はあのバーチャルアイドルを
模して創られたあなたの願望

影偶像

もう一人のあなたでありながら
あなたの中には存在しないもの

あなたが心の片隅で
救済を願ったがゆえに発生した意識
救いそのもの……まあ今回は少々
おせっかいを焼きすぎましたが

難しい話はいいいよ……
ずっとあなたに会いたかった

シロ

やっと一緒に生きたいと
思える存在だった

でも無理なんだね

結局あたしは

自分しか愛せないのかな？

あなたを好きになったって
そういうことなんでしょ？

辛いなあ

これじゃあたしを利用して
憂さを晴らしてた自己愛の塊
あのひと達みたいだ

こら

この期に及んで
いじけ虫ですか？

いいんですよ

すべては自分を愛することから

自分を大切に思えない人間に
他人は絶対に愛せません

自分のために他人を害する覚悟
それは優しさの在り方のひとつ

……

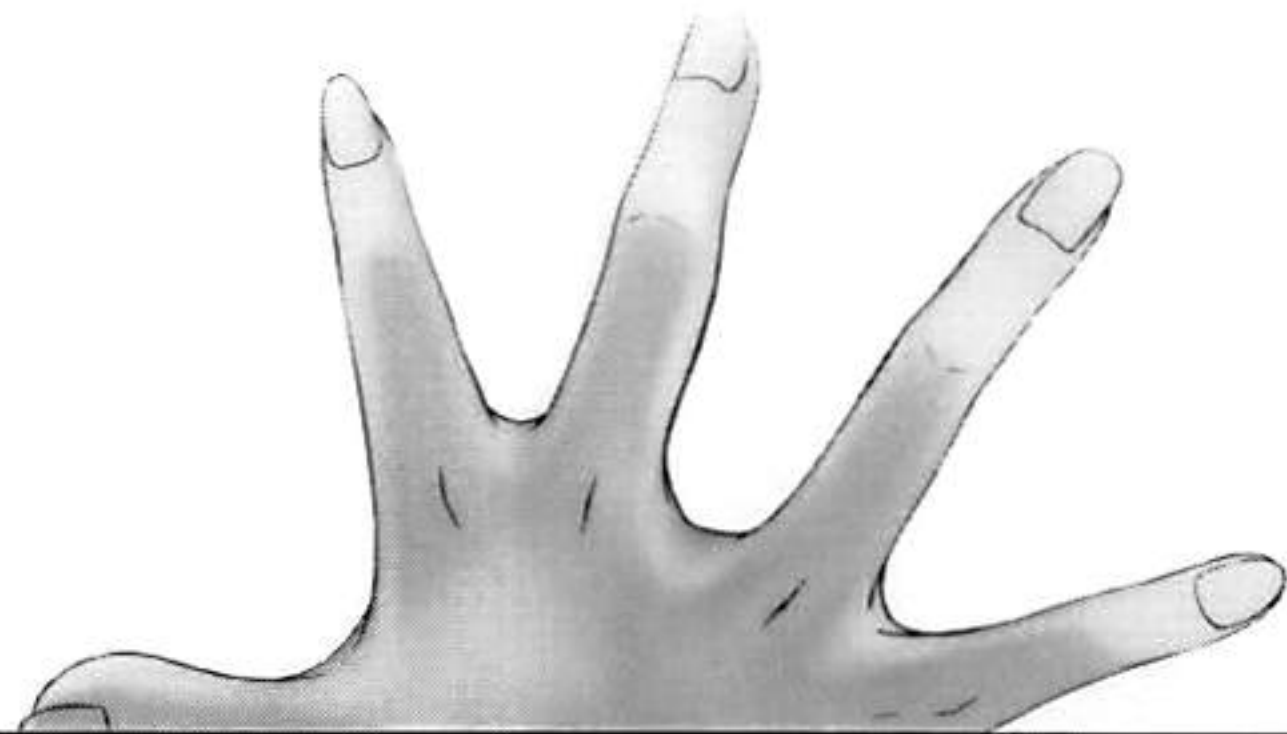
その覚悟を

これからどう使うべきかは
■が一番わかっている筈です



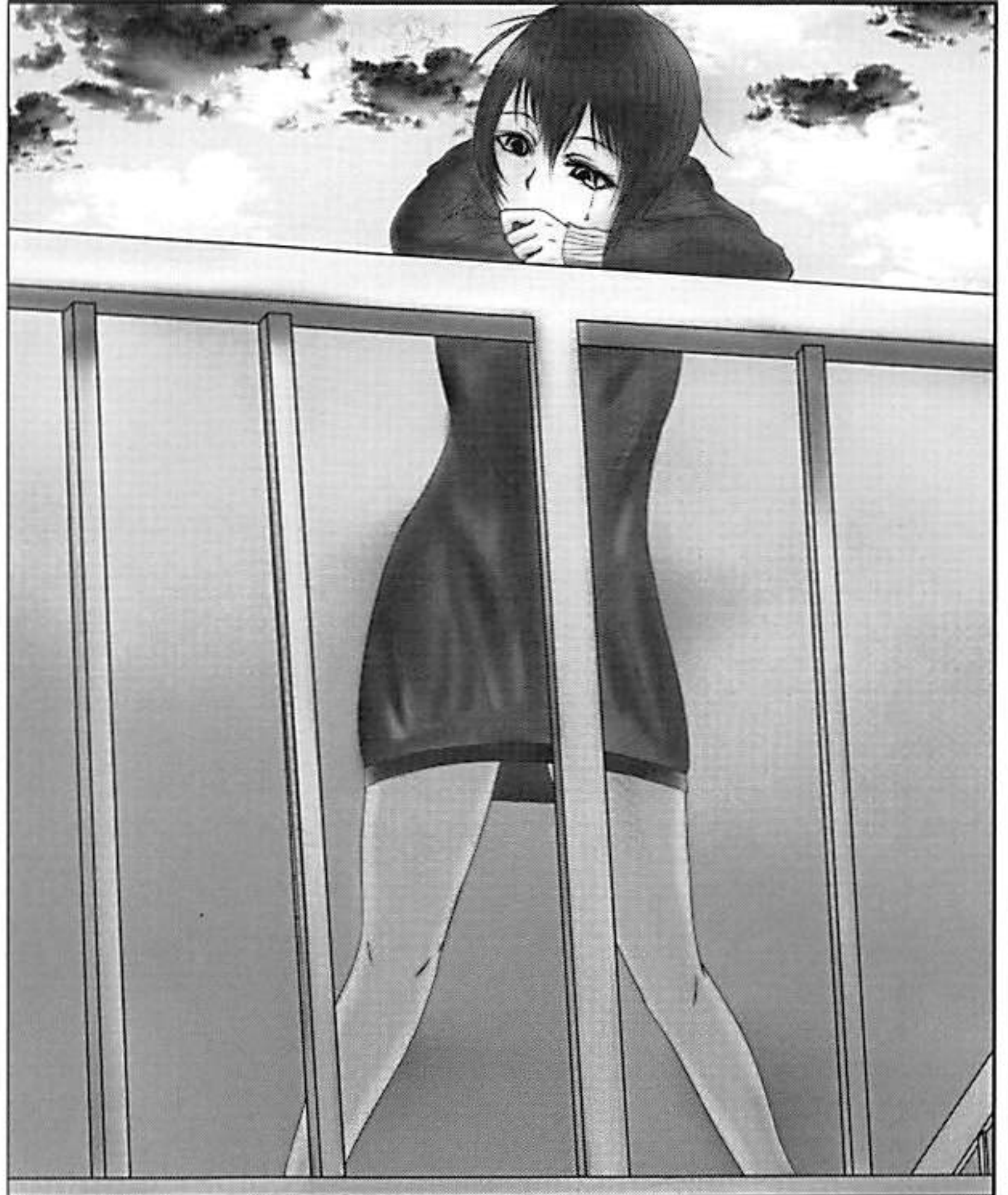
さよなら ■■





髪
切
ろ
……

綺麗な夕日ですね



あなたはこれからもずっとひとりだけど
それでもひとりで生き続けるしかないんだよ

救いなんか存在しない この世界で

あとがき

はじめまして、またはお久しぶりです。Nashiです。
この度はこの本をお手に取っていただき、誠にありがとうございます。

はじめてシリアス漫画を描いてみました。
雾田気系の何かですが、貴方の心に何か爪痕を残せたら幸いです。

シロちゃんはその持ち前の可愛さ、朗らかさとは別に考え込みたくなる
名言が多いので、その一つを題材にやってみました。
無論、シロちゃん自身のファンでもあるのでこれからも応援してます。

恐惶謹言

- ◆書名.....救済
- ◆著者.....Nashi
TwitterID: NashiGrey
- ◆発行.....祇園坂distraction
- ◆発行日.....2018年4月30日(Comici☆13)
- ◆印刷.....株式会社サングループ様
- ◆連絡先.....big.peaceful.0622@gmail.com

V-tuber Siro
Fan Book
Presented by
祇園坂distraction

